

別冊 2

「障がいのある学生等に対する大学の支援に関する調査」
に係る調査対象大学ホームページの視覚障がい者の立場による
点検調査業務 報告書

2017年8月

社会福祉法人日本ライトハウス 情報文化センター

I 総論

1 調査について

本調査は5名（視覚障害者3名：全盲2・ロービジョン1、晴眼者2名）で実施した。視覚障害者がそれぞれ1つの音声読み上げソフト（PC-Talker、JAWS、NVDAのいずれか）を担当して全てのページを調査し、晴眼者が画面の見やすさ（色彩・文字について）を調査した。

音声読み上げソフトについては、通常の閲覧方法で確認ができないもの（PDFファイルなど）はAcrobat Reader DCで改めて開く、またエディタにペーストして確認するなど、他の方法で確認できるかについても実施した。その結果についても各論で述べている。

ロービジョン者の見やすさについては、拡大した際の見やすさ、文字の太さやコントラスト、画像の見やすさを重点的に確認した。

2 全体を通して

（1）PDFデータについて

PDFについては、拡大・縮小が容易であり、テキスト情報を組み込めるために音声読み上げにも対応するので、ユニバーサルデザインに優れた形式と思われるが、音声読み上げに関しては課題も多い。作り方やスクリーンリーダーによって読み上げができなかったり、読み上げるための操作が煩雑になったりするケースが多い。

今回も各大学の募集要項をチェックしたところ、すべてPDFで提供されていたが、内容が把握できなかったものも少なくなかった。内容が把握できたものも、ブラウザ内では読み上げできずにダウンロードしてアドビリーダーに読み込んだり、コピー&ペーストでエディタなどに貼り付けたりしなければいけないものもあった。

もっともよく利用されているスクリーンリーダーであるPC-Talkerは、PDF内でのカーソル移動ができず、ページごとの読み上げとなるため、部分的な読み返しが難しい。

また、PDFではテキスト以外の読み上げは無視されるので、音声での確認ではページの全てを読めているかどうか分からないこともあり、PDFと合わせてテキストやHTML形式でのデータ提供が望まれる。

（2）文字サイズとレスポンシブデザインについて

文字サイズについては、ブラウザの機能でサイズ変更しているケースが多い。

拡大すると行末がページからはみ出すために何度もスクロールを繰り返して読まなければならないので、レスポンシブデザインは有効である。ただ、ロービジョン者はそれぞれに自分が効率的に読める文字サイズを持っており、そのサイズに調整するため、大阪大学や神戸大学のようにレスポンシブデザインの反応が遅いと、結局スクロールを繰り返して読むことになる。レスポンシブデザインの素早い反応が求められる。

和歌山大学のように、ページ内に文字サイズの切替ボタンがある場合、ページコンテンツ全体がうまく反応しないと使いづらい。中途半端な拡大であれば、ブラウザの拡大機能+レスポンシブデザインの機能で読む方が効率的なことが多い。

(3) 背景色と文字色について

ロービジョン者はコントラストが強く輪郭がはっきりしていないと見づらい人が多く、滋賀大学のような白背景にグレーの文字や、和歌山大学の白背景に黄色で大学名といった配色は視認性が低い。

また、福井大学の大学のマークが背景になったアイコンや、京都大学のスライドショーのように背景の画像に文字を重ねる形で表示すると視認性が大きく落ちるので、配慮が必要である。

羞明（まぶしさを感じやすい）のある人は色の反転機能を使って Web 閲覧する人もいるが、色反転をすると画像部分が見にくくなるという人が多い。今回はどの大学にもなかったが、「白背景に黒」「黒背景に白」など文字部分の背景色と文字色を切り替える機能はロービジョン者のアクセシビリティを高める。

(4) 画像代替テキストについて

各大学とも画像およびリンク画像に代替テキストが適切に入っていないものが多かった。

画像に代替テキストが入っていないと、(1) 読み上げなし、または、リンクであることを読み上げる、(2) 画像のファイル名を読み上げる、(3) リンク先の URL を読み上げる、といった読み上げになり、いずれも内容が把握できない。

リンク画像がボタンや文字画像であればリンク先の代替テキストでよいが、写真等が使われている場合は代替テキストの中に写真等の説明も簡潔に入れてあることが望ましい。

(5) 構成について

障がい学生の入試や入学後の支援についてなど、それぞれが異なる項目をたどるようになっており、探すことが難しい。「障がいのあるかたへ」のような独立した項目にまとめるなど、検索が容易に行えるような構成の変更が望まれる。

Ⅱ 各論

1 福井大学

(1) トップページアクセシビリティ

<http://www.u-fukui.ac.jp/>



○ロービジョン（以下LV）対応に関して

●ページ下部の HEADLINE 内の「入試情報」など写真画像のないリンクアイコンが白抜き文字になっていてコントラストが悪い上に、大学のマークが背景になっているため、視認しにくい。

⇒ 背景の大学のマークを削除、文字部分を白抜きから黒字に変更するなどの改善が望まれる。

●画像やアイコンなど、マウスポインタを当てると白っぽくなり、コントラストが下がり視認しにくい。

⇒ マウスポインタで示した箇所に枠を表示する、色反転するなどの変更をするなどの改善が望まれる。

●中央のスライドショーの表示時間が短い（約6秒）ため、拡大して読んでいると読み終わらないうちに画像が変わってしまう。

⇒ マウスポインタを持っていくと表示が変わらないようにする。

○音声でのアクセスに関して

●ページ下部の HEADLINE 中のイベントニュースの画像に代替テキストが設定されていないものが多く、音声でアクセスができない。

⇒ alt タグで代替テキストを設定

●ページ下部の右の方  および  の画像リンクに代替テキストが設定されておらず、音声で何のリンクか不明。

⇒ alt タグで代替テキストを設定

(2) 情報検索（教育学部を抽出）

LV 対応に関して、トップページとほぼ変わりはないが、特筆すべき点のみ下記の音声での検索・内容把握とともに記載する。

①キャンパスツアー

http://www.u-fukui.ac.jp/user_admission/event/campustour/

アクセス経路：トップページ→受験生の方へ→イベント情報→キャンパスツアー
階 層 数：4

内容 — PC-Talker（以下 P）、JAWS（以下 J）、NVDA（以下 N） —

●HTML で掲載されており確認は容易に行える。

②入試日程

http://www.u-fukui.ac.jp/user_admission/examination/essential_point/schedule/

アクセス経路：トップページ→受験生の方へ→入試情報→入試日程・募集人員・
募集要項→学部・入試日程

階 層 数：5

内容

P：内容が表になっていたが、表読み機能がないため、見出しと内容が関連付けて理解しにくく困難。

J：表読み機能を使用することで日程を確実に確認できる。

N：Jと同じ

⇒ どのソフトを用いても把握しやすいよう、表の構成を単純にする、または表以外の表示方法にするなどの対応が必要。

LV：拡大すると表の右端が表示できなくなり、スクロール操作が必要になる。

⇒ 画面サイズ以上に大きくならない方法での表示が望ましい。

背景色が暗く、文字の薄い部分があり、視認しにくい。

⇒ 文字を黒にするなどの対応が望ましい。

③募集人員

http://www.u-fukui.ac.jp/user_admission/examination/essential_point/edu/dept/number/

アクセス経路：トップページ→受験生の方へ→入試情報→入試日程・募集人員・
募集要項→学部・入試日程→教育学部・教育学研究科→募集人員

階 層 数：7

内容

P：「②入試日程」よりも表の構成が細かく、内容把握が困難。

J：表読み機能を使用することで日程を確実に確認できる。

N：Jと同じ

LV：「②入試日程」と同じ。

④募集要項

http://www.u-fukui.ac.jp/admission/admission_sect/old_pdf/583251.pdf

アクセス経路：トップページ→受験生の方へ→入試情報・募集要項→学部・入試
日程→教育学部・教育学研究科→募集要項→昨年度（平成29年度）
募集要項→4423KB

階 層 数：8

内容

P：PDF ファイルの内容は部分的に読み上げない。

J：PDF ファイルを表示してもそのままでは読み上げずに確認ができない。

N：Jと同じ

- 範囲選択を行いコピーしてメモ帳に貼り付けて確認はできるが、手間がかかる。またリンク名が「4423KB」となっており判別しにくい。

⇒ ファイル形式を PDF とテキストのどちらかを選択できることが望ましい。

LV: PDF ファイルは拡大表示ではスクロールする必要があり操作に時間がかかる。

⇒ テキストファイルと選択できることが望ましい。

⑤入試及び修学についての事前相談

http://www.u-fukui.ac.jp/user_admission/admission_data/sochi/

アクセス経路：トップページ→受験生の方へ→入試データ→障がいのある入学志願者との事前相談

階 層 数：4

内容

- 掲載部分の内容把握は容易にできるが、初めに「入試データ」のリンクに入ることが分かりづらい。

⇒ 目的の項目が探しやすいような構成の工夫が望まれる。

⑥修学に当たっての支援内容・体制に関する事項

http://www.u-fukui.ac.jp/wp/wp-content/uploads/ryuijiko_gakusei28.pdf

アクセス経路：トップページ→大学案内→情報公開→公開情報→障害を理由とする差別の解消の推進に関する規定等の公表→学生関係

階 層 数：6

内容

P：PDF のため読み上げない部分がある。

J：読み上げはできない。

N：PDF ではあったが、そのまま読み上げて確認ができる。

- 修学に当たっての支援内容について詳しい記載はなかったので、どのような支援があるのかは確認できない。

⑦学生総合相談室

<http://soudan.ad.u-fukui.ac.jp/>

アクセス経路：トップページ→学生生活・就職→学生総合相談室

階 層 数：4

内容

- 「障がい」と明記されていない。障がいに関するワークショップの記事からの確認となる。

⇒ 必要な情報を見つけやすくする工夫が望まれる。

⑧教育学部アドミッションポリシー

http://www.u-fukui.ac.jp/user_admission/examination/admi_policy/edu01/

アクセス経路：トップページ→教育学部→福井大学教育学部・教育学研究科→アドミッションポリシー

階 層 数：4

内容

- 内容にたどり着けば確認は容易にできる。
- リンク名がアドミッションポリシーとなっており、教育学部をたどっているので学部のアドミッションポリシーであることは判断できるが、分かりやすいとはいえない。

LV：背景色が暗く、コントラストが低い。

⇒ 文字を太く濃くする、背景色を明るくするなどの工夫が望まれる。

⑨教育学部ディプロマポリシー、カリキュラムポリシー

http://www.f-edu.u-fukui.ac.jp/edu2/wp-content/uploads/2015/12/2016_faculty_cp-dp.pdf

アクセス経路：トップページ→教育学部→福井大学教育学部・教育学研究科→ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー

階 層 数：4

内容

- PDF ファイルではあったが、ブラウザ内でそのまま読み上げて確認ができる。
- リンク名がディプロマポリシー、カリキュラムポリシーとなっており、教育学部をたどっているので学部のディプロマポリシー、カリキュラムポリシーであることは判断できたが、わかりやすいとはいえない。

LV：PDF ファイルの文字が明朝体で視認しづらい。

⇒ ゴシック体などの見やすい文字への変更が望ましい。

⑩シラバス

<https://syllabus1.sao.u-fukui.ac.jp/>

アクセス経路：トップページ→在校生の方へ→授業・履修・シラバス等→文京キャンパス→シラバス検索システム（2015～）

階 層 数：5

内容

- 検索システムで各項目を選択し実行できる。結果は表になっていたが、読み上げも正しく把握できる。講義詳細ページの読み上げも問題なく行える。

2 滋賀大学

(1) トップページアクセシビリティ

<http://www.shiga-u.ac.jp/>



OLV 対応に関して

●背景色を標準で見た場合、ページの最上段の「携帯サイト」「よくある質問」などのリンク文字、中央部の「大学紹介」「入学案内」等のリンク文字、「大学からのお知らせ」「一覧」「RSS」の文字、日付表示の文字、ページ下部の「教育支援システム」「教育情報の公表」等のリンク文字、最下段の大学名と住所の文字など、ページ内の多くの文字が背景色（白）とのコントラストが低いうえ、輪郭もぼやけていて視認性が悪い。

⇒ 文字色を黒くはっきりしたものにするなどして、コントラストを上げる。

●背景色を青や黒にすると「大学からのお知らせ」リストの日付の文字 および、最下段の大学名と住所はコントラストが強くなり、見やすくなる。しかし、その他のリンク等の文字部分は背景が白のまま残るので、やはり視認性が低い。

⇒ 文字部分の背景も合わせて変化させる。

●中央のスライド式の画像リンクの各画像にある「詳しくはこちら」のボタンがコントラストが低く、視認性が低い。

⇒ 文字色を黒くするなどして、コントラストを上げる。

●中央のスライドショーの表示時間が短い（約10秒）ため、拡大して読むと読み終わらないうちに画像が変わってしまう。

⇒ マウスポインタを持っていくと表示が変わらないようにする。

●レスポンシブデザインには対応しているが、拡大表示してもすぐには切り替わらない。切り替わるまでスクロール操作が必要になる。

⇒ 常にレスポンシブデザインで表示できるような対応が望まれる。

○音声でのアクセスに関して

●中央のスライドショーの画像リンクに代替テキストがなく、「詳しくはこちら」の画像リンクに「もっと詳しく」の代替テキストがあるのみなので、音声ではリンクの内容がわからない。

⇒ alt タグで代替テキストを準備する。

(2) 情報検索（教育学部を抽出）

①オープンキャンパス

http://www.shiga-u.ac.jp/admission/open_campus/open_campus_oc/edu_oc/

アクセス経路：トップページ→入学案内→オープンキャンパス→オープンキャンパス 2017 [大津キャンパス／学部]

階 層 数：4

内容

●情報が HTML で掲載されており、容易に内容把握できる。

LV：文字はゴシックでも、薄い色の文字があり、拡大しても視認しづらい。

⇒ 文字は太めの黒ゴシックにするなどの対応が望まれる。

リンクにマウスポインタを当てると青色になるが、変化も感じにくく視認しづらい。

⇒ 枠をつけるなど、文字色の変化以外の工夫が望まれる。

②入試日程、募集人員

http://www.shiga-u.ac.jp/admission/examination_info/exam_edu/exam_edu_first

アクセス経路：トップページ→入学案内→受験案内→教育学部→詳細

階 層 数：5

内容

P：表の部分は内容の把握が難しい。

J：表読み上げ機能を利用して内容を確認できる。リンク名が「詳細」となっているが、前期日程の文言も読み上げるため判別に問題はない。

N：Jと同じ

LV：拡大表示しても、日付のポイント数が一部小さいところがある。

⇒ 大きさを揃える。

③選抜方法

http://www.shiga-u.ac.jp/wp-content/uploads/2017/07/H30_senbatsuhouhou_ippannyushi.pdf

アクセス経路：トップページ→入学案内→受験案内→教育学部→選抜方法

階 層 数：5

内容

●PDF ファイルと明記されていない。通常と読み上げが違うことで判断。

●PDF ファイルでもブラウザでそのままの読み上げができる。

P：表は見出しと内容の関連が分からず、内容把握が難しい。

J：結合されている行などがある表のため内容を確認が容易ではない。

N：Jと同じ

LV：PDF ファイルの内容がほぼ明朝体で表記されており、拡大しても見づらい。

⇒ ゴシック体で表記する。

④試験科目

http://www.shiga-u.ac.jp/wp-content/uploads/2017/07/H30_shikenkamoku_kyouiku.pdf

アクセス経路：トップページ→入学案内→受験案内→教育学部→試験科目

階 層 数：5

内容

- リンクにPDFファイルであることが明記されていない。
- PDFファイルの読み上げはできない。
- 内容をコピーし、メモ帳にペーストしてもレイアウトが崩れ、正しい内容は把握できない。

LV：③と同じ。

⑤学生募集要項

<http://www.shiga-u.ac.jp/wp-content/uploads/2013/02/ippangakuseibosyuyoukou.pdf>

アクセス経路：トップページ→入学案内→募集要項請求案内→一般入試学生
募集要項

階 層 数：4

内容

- PDFファイルとは明記されていない。
- タイトル以外は全く読み上げず、内容は確認できない。
N：PDFファイルをダウンロードしてAcrobat Reader DCで開くと一部のページについては読み上げるが、内容把握は不十分で、非常に手間のかかる作業となる。

LV：③④と同じ。

⑥入試及び修学についての事前相談

http://www.shiga-u.ac.jp/admission/examination_info/exam_barrierfree/

アクセス経路：トップページ→入学案内→受験案内→教育学部→障害等のある
入学志願者の受験上及び修学上の配慮に関する事前相談

階 層 数：5

内容

- HTMLで掲載されており、容易に内容を確認できる。

⑦障がいのある学生への支援

http://www.shiga-u.ac.jp/campuslife/campus_life/handicap_support/

アクセス経路：トップページ→学生生活と進路→大学生活→障がいのある
学生への支援

階 層 数 : 4

内容

- 事例などもあり分かりやすい。内容も把握しやすい。

⑧滋賀大学 障がい学生支援室

http://www.shiga-u.ac.jp/campuslife/campus_life/handicap_support/supportoffice/

アクセス経路 : トップページ→学生生活と進路→大学生活→障がいのある
学生への支援→滋賀大学 障がい学生支援室

階 層 数 : 5

内容

- HTML で掲載されており、内容も容易に確認できる。
- 支援窓口の連絡先も確認ができる。

⑨滋賀大学における障がいのある学生への支援に関する受入れ姿勢と方針

<http://www.shiga-u.ac.jp/wp-content/uploads/2015/07/基本方針.pdf>

アクセス経路 : トップページ→学生生活と進路→大学生活→障がいのある学生への
支援→滋賀大学における障がいのある学生への支援に関する受
入れ姿勢と方針

階 層 数 : 5

内容

- リンクに PDF ファイルであることが明記されていない。
- 内容は読み上げることができ、確認することができる。

⑩教育学部アドミッションポリシー

http://www.shiga-u.ac.jp/admission/examination_info/exam_edu/exam_edu_admissionpolicy/

アクセス経路 : トップページ→大学紹介→情報公開と情報保護→教育情報の公表
→大津キャンパス→アドミッションポリシー (教育学部)

階 層 数 : 6

内容

- 階層はやや深い。
- HTML で掲載されており、内容を確認しやすい。
- リンクがアドミッションポリシー (教育学部) となっており、目的のリンクであることが理解しやすい。

⑪教育学部ディプロマポリシー

http://www.shiga-u.ac.jp/information/info_public-info/public-education/public-education_ootsu/kyouiku/edu_diplomapolicy/

アクセス経路：トップページ→大学紹介→情報公開と情報保護→教育情報の公表
→大津キャンパス→ディプロマポリシー（教育学部）

階 層 数：6

内容

- HTML で掲載されており、内容を確認しやすい。
- リンクがディプロマポリシー（教育学部）となっており、目的のリンクであることが理解しやすい。

⑫教育学部カリキュラムポリシー

http://www.shiga-u.ac.jp/information/info_public-info/public-education/public-education_ootsu/kyouiku/edu_curriculumpolicy/

アクセス経路：トップページ→大学紹介→情報公開と情報保護→教育情報の公表
→大津キャンパス→カリキュラムポリシー（教育学部）

階 層 数：6

内容

- HTML で掲載されており、内容を確認しやすい。
- リンクがカリキュラムポリシー（教育学部）となっていたので、目的のリンクであることが理解しやすい。

⑬シラバス

<https://success.shiga-u.ac.jp/Portal/Public/Syllabus/searchMain.aspx>

アクセス経路：トップページ→学生生活と進路→シラバス

階 層 数：3

内容

- 階層が少なく分かりやすい。
- 検索項目選択を行い検索を実行できる。結果の表は読み上げも正しい。

LV：項目の配色が淡い色で見にくい。

⇒ 濃い色に白抜き文字にするなど、コントラストを上げるとよい。

3 京都大学

(1) トップページアクセシビリティ

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja>



OLV 対応に関して

●上部のスライドショーはどのリンクも前面画像と背景画像が重なる状態で表示され、文字部分が非常に読みにくい。

⇒ 文字部分は背景画像と重ねない。

○音声でのアクセスに関して

●上部メニューの「京大について」「入試・高大連携」の下の▼マークを選ぶとサブメニューが表示される方式は使いやすいが、代替テキストがないため、何のリンクかわからない。

⇒ 「サブメニューの表示」などの代替テキストを入れる。

●上部のスライドショーが動いていると、音声で1つのリンクを読み終わる前にスライドショーがどんどん進んでしまう。音声で全部のリンクを順番に読むことができない。スライドショーを停止させ、1から順番に見ることはできるが、方法を見つけにくい。また、操作が非常に煩雑になる。

⇒ スライドショー内のリンクの一覧表示をさせる。

⇒ スライドショーを順番に音声で読ませる方法を知らせる。

●下部の小さなスライドショーの画像に代替テキストがない。

⇒ 代替テキストを設定。

(2) 情報検索（文学部を抽出）

全体的に目的のリンクにたどり着くまでの背景色が暗く、文字が青色の箇所が多く、視認性が悪い。

⇒ 黒文字にするなどの変更が望ましい。

①オープンキャンパス

<http://www.nyusi.gakusei.kyoto-u.ac.jp/>

アクセス経路：トップページ→入試・高大連携→オープンキャンパス→京都大学オープンキャンパス 2017

階 層 数：4

内容

●「京都大学オープンキャンパス 2017」のリンクは下にある URL になっており、少々分かりにくい。

⇒ 「京都大学オープンキャンパス 2017」の文字がリンクになっているとわかりやすい。

LV : ・全体的にはっきりとした色遣いで見やすいが、マウスポインタを当てた時にグレーに変化するの視認しづらい。
⇒ コントラストの高い色にする、枠をつけるなどの工夫があるとよい。
・スライドショーの切り替わりがとても速い(約3秒)
⇒ トップページのように、マウスを当てると止まるような環境が望ましい。

②一般入試選抜要項

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/admissions/undergrad/requirements/documents/h30/30_all.pdf

アクセス経路：トップページ→入試・高大連係→一般入試→学部入学者選抜要項
→平成30年度 学部一般入試選抜要項 PDF版→全ページ版
(PDF：1.05MB)

階 層 数：6

内容

- 階層が深くたどりつのが困難。
- ①同様、リンクはURLとなっており、少し分かりにくい。
- リンクにPDFであることが明記されていたが、ブラウザで開けないため読み上げができなかった。
- PDFファイルをダウンロードしてAcrobat Reader DCで開いても、内容についての読み上げはない。

LV : ・一覧の表を拡大したとき、画面サイズ以上に大きくならないため、スクロール操作の必要がなく見やすい。
・PDFファイルでは丸みのあるゴシックが使われている。明朝体よりは見やすい。

③募集要項

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/admissions/undergrad/bosyuu/documents/2017/H29-all_Application_Requirements.pdf

アクセス経路：トップページ→入試・高大連係→一般入試→学生募集要項→平成29年度京都大学一般入試学生募集要項(PDF)(1.75MB)

階 層 数：5

内容

- ②同様、PDFの内容はAcrobat Reader DCを用いても把握できない。

④障害学生支援ルーム

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/campus/support/counselling>

アクセス経路：トップページ→教育・学生支援→その他学生生活支援→障害学生支援→障害学生支援ルーム

階 層 数：5

内容

- 修学に当たっての支援内容・体制に関する事項や、障がい学生支援の担当部署についての情報が掲載されており、内容について理解しやすい。

⑤文学部アドミッションポリシー

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/policy/ad_policy/undergrad/bungaku.html

アクセス経路：トップページ→教育・学生支援→ポリシー→学部アドミッションポリシー→文学部アドミッションポリシー

階 層 数：5

内容

- HTML で掲載されており容易に内容が把握できる。
- リンク名が「文学部アドミッションポリシー」となっており、目的のリンクであることが分かりやすい。

⑥文学部カリキュラムポリシー

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/policy/cu_policy/gakubu_cu/bungaku.html

アクセス経路：トップページ→教育・学生支援→ポリシー→カリキュラムポリシー→学部カリキュラムポリシー→文学部 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

階 層 数：6

内容

- HTML で掲載されており容易に内容が把握できる。
- リンク名が「文学部 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）」となっており、目的のリンクであることが分かりやすい。

⑦文学部ディプロマポリシー

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/policy/de_policy/gakubu_de/bungaku.html

アクセス経路：トップページ→教育・学生支援→ポリシー→ディプロマポリシー→学部ディプロマポリシー→文学部 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

階 層 数：6

内容

- HTML で掲載されており容易に内容が把握できる。
- リンク名が「文学部 学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)」となっており、目的のリンクであることが分かりやすい。

⑧シラバス

<http://ocw.kyoto-u.ac.jp/syllabuses/101/4>

アクセス経路：トップページ→教育学生支援→授業科目・授業内容等→シラバス
→文学部→日本語授業

階 層 数：6

内容

- 特に「教育・学生支援」のページでリンクが非常に多く、目的の項目を探すのが困難。
⇒ 検索しやすい構成が望まれる。
 - 講義名がリンクになっており検索しやすく、内容を容易に把握できる。
- LV：レスポンシブデザインに対応しておらず、スクロール操作が必要で内容確認しづらい。
⇒ レスポンシブデザイン対応が望まれる。

4 大阪大学

(1) トップページアクセシビリティ

<http://www.osaka-u.ac.jp/ja>



OLV 対応に関して

●レスポンシブデザインには対応しているが、拡大表示してもすぐには切り替わらない。かなり拡大表示する必要があり、切り替わるまでスクロール操作が必要になる。

⇒ 常にレスポンシブデザインに対応する、またはすぐに切り替わることが望まれる。

●全体的に画像が多く、視認性が低い。

⇒ レスポンシブデザイン表示では、文字による項目になり見やすいため、切り替えを早めるなどの対応が望まれる。

○音声でのアクセスに関して

●ページ内のほぼすべての画像ファイルに代替テキストが設定されておらず、内容がわからない。

⇒ alt タグで代替テキストを設定。

(2) 情報検索 (文学部を抽出)

全体的を通して、詳細内容は「こちら」というリンクが多い。音声でも判断しづらく、リンクの配色も目立たないことから、LVにも分かりづらい。

⇒ 具体的な名称のリンクがあることが望ましい。

⇒ リンクがある箇所が分かりやすいよう、文字色や囲みなどの工夫を。

①オープンキャンパス

http://www.let.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/event_OC2017

アクセス経路：トップページ→入学情報→オープンキャンパス（大学説明会）→文学部→こちらのページ

階 層 数：5

内容

●階層がやや深い。

●文学部オープンキャンパスの詳細のリンク名が「こちらのページ」と表記されており、読ませ方によっては読み飛ばす可能性が大きい。辿りつくのが困難。

LV：文字が太いゴシックで見やすいが、リンク部分がほかの文字色とほぼ変わらないため分かりにくい。

⇒ ③のページのように、文字色の変化をつけると見やすくなる。

②入学選抜要項

http://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/general/files/h30senbatu_yoko.pdf

アクセス経路：トップページ→入学情報→学部・学科入試→平成30年度入試
【平成30年4月入試】→平成30年度入学者選抜要項_表紙

階層数：5

内容

- PDFファイルであることはリンクを通り過ぎたところに記されており、実際には開いてからでないと分からない。
- 内容を読み上げないため、内容が把握できない。
- Acrobat ReaderDCでも読み上げない。

③入試及び修学について

<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/contact.html>

アクセス経路：トップページ→入学情報→入試関係問い合わせ先一覧

階層数：3

内容

- 階層が浅く、問い合わせ先一覧には容易にたどり着けるが、「障がいをもつ学生への支援に関する情報」の情報までは遠い。
⇒ 上部「その他各種問い合わせ先」の例として「障がいをもつ学生」と入れるか、その項目自体を上部に掲載する。

④障害学生支援ユニット

http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/student/support_st/shien

アクセス経路：トップページ→大学案内→障害学生支援ユニット

階層数：3

内容

- 修学に当たっての支援内容について簡潔に掲載されており、相談する部署について容易に把握できる。

⑤文学部アドミッションポリシー

<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/files/001bun.pdf>

アクセス経路：トップページ→入学情報→学部・学科入試→各学部・研究科のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）→詳細

階層数：5

内容

- PDFファイルだがテキストで作成されており、容易に読み上げられる。
- リンク名が「詳細」となっているため分かりにくい。

⑥文学部カリキュラムポリシー

http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/announcement/files/program_school.pdf#page=9

アクセス経路：トップページ→大学案内→教育情報の公表→カリキュラム・
ポリシー（教育課程編成・実施の方針）→文学部

階 層 数：5

内容

- リンク名が「文学部」となっており、通り過ぎてしまうかもしれない。
- PDF であることが明記されておらず、内容も読み上げない。

⑦文学部ディプロマポリシー

http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/announcement/files/program_school.pdf#page=8

アクセス経路：トップページ→大学案内→教育情報の公表→ディプロマ・
ポリシー（学位授与の方針）→文学部

階 層 数：5

内容 ⑥と同じ。

※ ⑤⑥⑦は別のサイトにも記載がある

http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/announcement/main/policies/s-letters_policy.html

アクセス経路：トップページ→大学案内→教育情報の公表→教育研究上の目的、
ポリシー等→文学部

階 層 数：4

内容

- 経路・内容把握とともに、こちらの方が分かりやすい。
⇒ 分かりやすいサイトへ誘導できるような構成が望ましい。
- PDF ファイルよりも、HTML 形式のほうが確認しやすい。

⑧シラバス

https://koan.osaka-u.ac.jp/syllabus_ex/campus?view=view_syllabus_ex_refer_shozoku&func=function_syllabus_ex_refer_initial&s_code=00

アクセス経路：トップページ→大学案内→教育情報の公表→専門教育→
カリキュラム→シラバス→文学部シラバスへのリンク

階 層 数：7

内容

- 階層が深く探すのに手間取る。
- シラバス検索機能や結果の読み上げは問題なく行うことができる。

5 神戸大学

(1) トップページのアクセシビリティ

<http://www.kobe-u.ac.jp/>

OLV 対応に関して

●レスポンシブデザインには対応しているが、拡大表示してもすぐには切り替わらない。切り替わるまでスクロール操作が必要になる。

⇒ 常にレスポンシブデザインで表示できるような対応が望まれる。

●中央のスライドショーは拡大しても一定のところでそれ以上の拡大ができなくなり、文字表示が消える。

⇒ 画像の変更、もしくは文字表示を大きくするなどの工夫を。



○音声でのアクセスに関して

●特に大きな問題はみあたらないが、キーボードでリンクをたどると、「中文」→「English」→「検索」→「サイトマップ」→「アクセス・地図」→「お問い合わせ」→「教職員の方」→「企業・地域の方」→・・・と選択順が右から左になり、画面と音声を併用しているユーザーにはわかりにくい。

(2) 情報検索 (文学部を抽出)

①オープンキャンパス

<http://www.office.kobe-u.ac.jp/stdnt-examinavi/guidance/opencampus.html>

アクセス経路：トップページ→オープンキャンパス・進路説明会→オープン
キャンパス

階 層 数：3

内容

●階層は浅く探しやすい。

●HTML で掲載されており、容易に内容が把握できる。

②募集人員

<http://www.kobe-u.ac.jp/admission/undergrad/sort/index.html#a>

アクセス経路：トップページ→入試情報→学部入学案内→入試の種類と入学定員
(募集人員)→文学部

階 層 数：5

内容

P：表の見出し項目と内容を関連付けて把握するのが困難。

J：表読み上げ機能を使用して容易に内容を把握できる。

N：Jと同じ

LV：拡大すると表の右端が表示できなくなり、スクロール操作が必要になる。

⇒ 画面サイズ以上に大きくならない方法での表示が望ましい。

③募集要項

http://www.office.kobe-u.ac.jp/stdnt-examinavi/files/H29_boshuuyoukou.pdf

アクセス経路：トップページ→入試情報→学生募集要項（一般入試）【平成29年度】→平成29年度学生募集要項（一般入試）（PDF形式）

階 層 数：4

内容

●リンク名にPDF形式であることが明記されている。

P：PDFファイルは先頭項目のみ読み上げ、そのほかは読み上げない。

J：中身は読み上げるが、ページによっては全く読み上げないところがある。

N：中身は読み上げない。

●PDFファイルをAcrobat Reader DCで開くと一部のページについては読み上げる。

LV：PDFファイルの中身のほとんどが明朝体で書かれており、見づらい。

⇒ ゴシック体への変更、またはブラウザで確認できるようHTMLでの掲載が望ましい。

④入試及び修学についての事前相談

<http://www.office.kobe-u.ac.jp/stdnt-examinavi/admission/admission01/topics/hairyoshinsei.html>

アクセス経路：トップページ→入試情報→神戸大学受験生ナビ（入試日程・科目など）→学部入試に関するお知らせ→受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前申請について

階 層 数：5

内容

●ブラウザで読み上げがあり、事前相談問い合わせ先についてもリンクをたどり容易に把握できる。

⑤修学時の障害学生支援

<http://www.kobe-u.ac.jp/campuslife/support/handicapped/index.html>

アクセス経路：トップページ→教育・学生生活→学生支援→障害学生支援

階 層 数 : 4

内容

- HTML で掲載されており、容易に内容が確認できる。
- 就学時のサポート事例が掲載されており、相談にあたっての申請手順もわかりやすい。
- 担当部署についての情報も掲載されており、容易にたどり着くことができる。

⑥文学部アドミッションポリシー

<http://www.kobe-u.ac.jp/admission/undergrad/requirement/index.html#a>

アクセス経路 : トップページ→教育・学生生活→ポリシー→アドミッション・ポリシー (AP)→学部のアドミッション・ポリシー→文学部

階 層 数 : 6

内容

- HTML で掲載されており内容は問題なく把握できる。

⑦文学部カリキュラムポリシー

http://www.kobe-u.ac.jp/documents/campuslife/edu/policy/f01_cp.le_2017.pdf

アクセス経路 : トップページ→教育・学生生活→ポリシー→カリキュラム・ポリシー (CP)→学部のカリキュラム・ポリシー→文学部 (PDF)

階 層 数 : 6

内容

- リンクに PDF 形式のファイルであることが明記されている。
- PDF の内容についてはテキストで作成されていたようで、HTML の読み上げ操作と同等の操作で内容を容易に把握することができる。

⑧文学部ディプロマポリシー

<http://www.kobe-u.ac.jp/campuslife/edu/policy/diploma-policy/undergrad-letter.html>

アクセス経路 : トップページ→教育・学生生活→ポリシー→ディプロマ・ポリシー (DP)→学部の学位授与に関する方針 (ディプロマ・ポリシー)→文学部

階 層 数 : 6

内容

- HTML で掲載されており内容は問題なく把握できる。

⑨シラバス

<https://kym-syllabus.ofc.kobe-u.ac.jp/campusy/>

アクセス経路 : トップページ→シラバス→シラバス (学外公開用)→検索

(キーワード等)

階 層 数 : 4

内容

P : キーワード検索、チェックボックスにチェックを入れるなど、問題なく操作できる。検索結果、講義詳細についても容易に把握できる。

J : キーワード検索は、ナビゲーションモードとフォームモードを使い分け、項目を確認しながら実行できる。結果、講義詳細についても表読み上げ機能を利用して容易に把握できる。

N : Jと同じ

LV : 入力用の表は拡大しても画面サイズ以上に大きくならないため、使いやすい。

6 奈良女子大学

(1) トップページアクセシビリティ

<http://www.nara-wu.ac.jp/>

○ロービジョン対応に関して

●ページ全体に白い部分が多く、文字とのコントラストが弱い。

●リンクの枠線が細く見えにくい。

⇒ リンクの背景色を変えるなど、見やすい工夫を。

●マウスポインタの文字が黄色くなったり、黄色の枠が表示されたりするが、この黄色も背景色の白とのコントラストが低く、視認性が悪い。

⇒ 配色の変更を。

○音声でのアクセスに関して

●ページ上部の大きな画像及び下部の各学部の紹介の画像に代替テキストがない。

⇒ alt タグで代替テキストを入れるのが望ましい。

(2) 情報検索（文学部を抽出）

LV：各学部内などのページでは文字の大きさを3段階で選択できるが、変化するのは一部分のみ。

⇒ 広範囲で変更できることが望ましい。

①オープンキャンパス

<http://koto.nara-wu.ac.jp/nyusi/open.html>

アクセス経路：トップページ→入試・入学情報→オープンキャンパス

階層数：3

内容

●HTMLで掲載されており、内容は容易に確認できる。

②入試日程

<http://koto.nara-wu.ac.jp/nyusi/gakubunittei.html>

アクセス経路：トップページ→入試・入学情報→年間入試日程(学部)

階層数：3



内容

P：表読み上げ機能はないが、比較的分かりやすい。

J：表読み上げ機能により内容を容易に把握できる。

N：Jと同じ

LV：拡大表示すると、表全体を見るのにスクロール操作が必要。

⇒ 画面サイズ以上に大きくならないことが望ましい。

③募集要項

<http://koto.nara-wu.ac.jp/nyusi/senbatsuyoukou.pdf>

アクセス経路：トップページ→入試・入学情報→学部入試(学生募集等)→平成30年度入学者選抜要項

階 層 数：4

内容

●PDF ファイル形式と明記されていない。(リンクの後の記載がある)

●PDF ファイルはテキストで作成されていないのか、読み上げない。

●PDF ファイルを Acrobat Reader DC で開いたが、内容についての読み上げはない。

LV：PDF ファイル内は大半が明朝体で、視認しづらい。

⇒ ゴシック体に変更するなどの工夫を。

④文学部アドミッションポリシー

<http://www.nara-wu.ac.jp/bungaku/admission/policy.html>

アクセス経路：トップページ→文学部→アドミッションポリシー

階 層 数：3

内容

●HTML で掲載されており、内容は容易に把握できる。

⑤文学部カリキュラムポリシー

<http://www.nara-wu.ac.jp/bungaku/intro/curriculum.html>

アクセス経路：トップページ→文学部→カリキュラム

階 層 数：3

内容

●階層は浅いが、ポリシーに関する独立したページではないため探すのが難しい。

●HTML で掲載されており、内容は容易に把握できる。

⑥文学部ディプロマポリシー

<http://www.nara-wu.ac.jp/bungaku/intro/curriculum.html>

アクセス経路：トップページ→文学部→カリキュラム

階 層 数：3

内容 ⑤と同じ。

⑦シラバス

<https://camjweb.nara-wu.ac.jp/campusweb/slsskgr.do>

アクセス経路：トップページ→文学部→シラバス検索→講義から検索

階 層 数：4

内容

- 検索項目が多く、「講義から検索」では選択項目を選ぶたびにカーソルがトップに戻り操作しづらい。
- 読み上げは問題なく、内容を把握できる。

7 和歌山大学

(1) トップページアクセシビリティ

<https://www.wakayama-u.ac.jp/>



OLV 対応に関して

●文字サイズの変更ボタンを押しても、文字サイズが変わるのがニュース&トピックスの部分くらいで、トップページの多くの文字サイズが変更されない。

⇒ ページ全体の文字サイズが大きくなるような変更が望まれる。

●大学のロゴ等で使われている黄色が白い背景とコントラストが低く、見にくい。

⇒ 背景色を変えるなどでコントラストをつけることが望ましい。

○音声でのアクセスに関して

●ページ最下部の facebook、twitter、YouTube のリンクの代替テキストが正しく設定されておらず、リンク先を音声で確認できない。

⇒ alt タグで代替テキストを正しく設定してもらいたい。

(2) 情報検索 (教育学部を抽出)

LV : ・全体に統一されたデザインで、どこに内容が書かれているかなど把握しやすい。

・全体に文字が細く、コントラストが低い。

・マウスポインタを当てた際の色が薄く、どこにマウスを当てているかが分かりにくい。

⇒ 全体にコントラストを高めるような配色を。

①オープンキャンパス

<http://www.wakayama-u.ac.jp/news/2016040700020/>

アクセス経路 : トップページ→入学希望の皆さまへ→オープンキャンパス

階 層 数 : 3

内容

●HTML で掲載されており、容易に内容が把握できる。

②入学資格

<http://www.wakayama-u.ac.jp/admission/faculty/competence/index.html>

アクセス経路 : トップページ→入学希望の皆さまへ→入学資格、募集要項、入試日程、入学者選抜における実施教科・科目等→一般入試における個別の入学資格審査

階 層 数 : 4

内容

●HTML で掲載されており、容易に内容が把握できる。

③入試日程

http://www.wakayama-u.ac.jp/admission/entrance/schedule/H30index.html?node_id=6761

アクセス経路 : トップページ→入試情報→入試日程→平成 30 年度入試
(今年度入試日程)

階 層 数 : 4

内容

P : 表で掲載されていたが、見出し項目と日程を対応させながら内容を把握することができる。ただし、容易とは言えない。

J : ウェブに表で掲載されており、表読み上げ機能を使用して容易に内容を把握できる。

N : J と同じ

④入学者選抜要項

https://www.wakayama-u.ac.jp/_files/00087858/30senyokou.pdf

アクセス経路 : トップページ→入試情報→学生募集要項 (抜粋) →平成 30 年度
入学者選抜要項

階 層 数 : 4

内容

●リンクに PDF 形式のファイルであると明記されていない。

P : ファイルを開くと読み上げはあるが、レイアウトが実際と異なるのか、正確に内容把握することはできない。

J : 文章の部分以外ほとんど読み上げがなく、内容把握が難しい。

N : 内容は画像処理されているのか、読み上げない。

●PDF ファイルを Acrobat Reader DC で開いても、内容についての読み上げはない。

LV : PDF ファイル内はほぼ明朝体で書かれており、見づらい。

⇒ ゴシック体にするなどの対応を。

⑤入試及び修学についての事前相談に関する事項

<http://www.wakayama-u.ac.jp/cis/map.html>

アクセス経路 : トップページ→入学希望の皆さまへ→キャンパスライフサポート
ルーム (障害学生支援部門) →入学希望者の方へ

階 層 数 : 4

内容

- ブラウザ内で内容の確認はできる。
- 詳細については「募集要項」を見るようリンクになっているが、募集要項は読み上げに対応しておらず、内容を正確に把握できない。
⇒ HTML 形式でも掲載することが望ましい。

⑥修学に当たっての支援内容

<http://www.wakayama-u.ac.jp/cls/>

アクセス経路：トップページ→入学希望の皆さまへ→キャンパスライフサポート
ルーム（障害学生支援部門）→在学生の方へ

階 層 数：4

内容

- 就学後の支援についての申請方法などがHTMLで明記され分かりやすい。
- 支援内容についても記載があり、大まかな内容については把握できる。

⑦支援体制

<http://www.wakayama-u.ac.jp/cls/contact.html>

アクセス経路：トップページ→入学希望の皆さまへ→キャンパスライフサポート
ルーム（障害学生支援部門）→支援体制

階 層 数：4

内容

- 障がい別の具体例などもあり、内容が分かりやすい。
- ページ内の支援体制図があるが、その説明はない。
- 担当部署についても明記されており理解しやすい。

⑧教育学部アドミッションポリシー

<http://www.wakayama-u.ac.jp/admission/admission-policy/edu.html>

アクセス経路：トップページ→入学希望の皆さまへ→アドミッションポリシー→
教育学部

階 層 数：4

内容

- HTMLで掲載されており、内容は容易に把握できる。

⑨教育学部カリキュラムポリシー

http://www.wakayama-u.ac.jp/_files/00043434/2016_ug_diploma.pdf

アクセス経路：トップページ→入学希望の皆さまへ→教育学部カリキュラム→
カリキュラム・ポリシー（PDF）

階 層 数 : 4

内容

- リンクに PDF 形式のファイルであることは、明記されていない。
- 中身については問題なく読み上げ、内容を容易に把握できる。
⇒ 他の学部では PDF ではなく、HTML で記載されており、そちらに揃えるなどの対応を。

LV : ④と同じ。

⑩教育学部ディプロマポリシー

http://www.wakayama-u.ac.jp/_files/00043434/2016_ug_diploma.pdf

アクセス経路 : トップページ→入学希望の皆さまへ→教育学部カリキュラム→
ディプロマ・ポリシー (PDF)

階層数 : 4

内容 ⑨と同じ。

⑪シラバス

http://syllabus.center.wakayama-u.ac.jp/ext_syllabus/syllabusSearchDirect.do?nologin=on

アクセス経路 : トップページ→入学希望の皆さまへ→教育学部カリキュラム→
シラバス検索

階 層 数 : 4

内容

- P : ・条件設定は行えるが、学科選択ではその都度フォーカスがトップに移動して使いにくい。
・検索実行がキーボードでは行えずマウスでのクリックが必要。詳細画面は問題なく把握できた。
- J : 条件設定は、P と同じ状況。検索実行はキーボードで行うことができる。
詳細画面は問題なく把握できる。
- N : ・条件設定は、P と同じ状況。
・検索結果画面は表になっており、表読み上げ機能を使用して選択できる。
・講義の詳細画面も容易に把握できる。
- 「検索」「リセット」ボタンが画像なのか、キー操作だけでは検索実行が行えない。(マウスカーソルをナビゲーションカーソルに合わせてマウスクリックを行う方法のみ検索可能)

LV : 「検索」「リセット」ボタンの色が薄く視認しづらい。

⇒ はっきりとした文字・枠で表示。